

第1回全日本マスボクシング大会 大会要項

1. 大会趣旨

ボクシング競技の普及と振興及び生涯スポーツとしての分野において、国民にスポーツの楽しみや健康増進の機会を提供するとともに、新しいカテゴリーとして競技を行う。

2. 主催

一般社団法人 日本ボクシング連盟

3. 後援

公益財団法人日本スポーツ協会

公益財団法人宮崎県スポーツ協会

えびの市

えびの市教育委員会

えびの市スポーツ協会

4. 主管

宮崎県ボクシング連盟

5. 競技日程

令和3年11月 6日(土)

8:30 ※スポーツエントリーズチェック (選手手帳の確認、検温、血圧・検脈)

9:30～ 開会式

10:00～ 競技開始

11月 7日(日)

9:00～ 決勝トーナメント (競技終了後閉会式)

6. 会場

宮崎県えびの市真幸(まさき)地区体育館

〒889-4151 宮崎県えびの市向江1188-10

7. 階級

ゴールデンキッズからシルバーエイジまで身長別に 6種別 60階級

マスボクシング競技規則別表1 競技者の区分通り ※階級区分の小数点以下の数字は切り捨て

8. 競技規則

一般社団法人日本ボクシング連盟マスボクシング競技規則に準ずる。

相手選手へのヒットがあった場合は減点の対象となる。

採点方法については、10ポイントマストシステムおよび加点方式による。

9. 競技方法

- (1) 各階級組み合わせについて、大会前日までに大会主催者で厳正なる抽選を行い、組み合わせを都道府県に通知する。
- (2) 競技順序はゴールデンキッズ 小学低学年（1-3年）男子の部 ES120級→ES130級→ES131O級→女子の部、小学高学年（4-6年）男子の部→女子の部の種別・階級の低い順より実施する。
- (3) 大会1日目に予選リーグを実施、各リーグの上位者が翌日の決勝戦に進出する。
- (4) 予選リーグは1分30秒1ラウンドで行い、勝敗を決する。
- (5) 大会2日目に決勝戦を実施する。
- (6) 決勝戦については1ラウンド1分30秒2ラウンドで行う。

10. 監督・引率者

出場する選手は必ず監督又は引率者によって引率される。監督又は引率者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。

エリート、シニア、シルバーエイジの部に出場する選手については選手個人での参加は認めるが、その責任についても選手個人が負うものとする。

11. 参加資格

- (1) 本年度スポーツ安全保険に加入していること。又はこれと同等以上の保障のある保険に加入していること。
- (2) 本年度(一社)日本ボクシング連盟マスボクシングへ登録済であること。(未登録者は申し込みを受け付けない)
- (3) 各都道府県代表について、各都道府県連盟の推薦を得た代表選手であること。
- (4) 実戦競技とマスボクシング登録は並行しておこなうことができない。

12. 参加制限

セカンド

- (1) (一社)日本ボクシング連盟 公認セカンド制度 に関する規定に準ずる。
- (2) (一社)日本ボクシング連盟に今年度登録済みで、セカンド資格の有資格者であること。
- (3) セカンドは連盟公認のA級・B級・C級いずれかのセカンド資格を有する者であること。
- (4) セカンドはグロービングチェック以降、連盟より配布されているセカンド資格ワッペンを見えやすい箇所に付けておくこと。
- (5) エリート、シニア、シルバーエイジの部に出場する選手についてはセカンド不在での出場についても可能とする。

13. 参加申込

※個人情報の取扱いに関して大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。参加申し込みをおこなった時点で肖像権に同意したものとします。

- (1) 本大会申込時の階級は都道府県選考会出場階級で申し込むこと。
(選考会から本大会までに身長が伸びたことによる階級の差異は選考会時の階級で出場とする)
- (2) 参加申込は各都道府県事務局に送付した様式に記載し各都道府県とりまとめたものをメールにて申し込むこと。
- (3) 申込先メールアドレス 宮崎県ボクシング連盟 事務局 井上晶子 mail: m-katada@nissho.ac.jp

(4) 申込期限 令和3年10月8日(金曜日)

(5) 選手変更 申込後の選手及び階級の変更はできない。

※ただし身体の成長による階級超過が生じた場合は申込階級で出場できるものとする。

14. 参加料 1名 5,000円

(1) 参加料については1名につき5,000円を各都道府県とりまとめ下記口座に送金して支払うこと
振込先:みずほ銀行渋谷支店 店番号210口座番号9113812 一般社団法人日本ボクシング連盟

(2) 申込後、都道府県連盟担当者は欠場等の不出場が出た場合速やかに大会事務局へ連絡すること。

(3) 参加取消に伴う納入金の取扱い

ア 参加申込期限日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた額とする。

イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

15. 表彰

(1) 各階級の優勝者に賞状とメダルを授与する。

(2) 出場選手から最優秀選手賞、優秀選手賞、敢闘賞を授与する。

(3) 優勝者の表彰は閉会式で行い、閉会式後インタビュー等を行う場合がある。

16. 注意事項

(1) 競技用ヘッドギア、グローブは主催者側が用意する。

(2) 次のものを各自で持参すること。

ア 選手手帳(写真貼付済み・所定欄記入済みであること)※マスボクシング専用手帳

イ マウスピース(赤系統の色が入ったものは不可)

ウ バンテージ(日本連盟公認に限る)

エ ユニフォーム

・上半身はランニングシャツ、ノースリーブ、半袖のTシャツで下半身はひざ丈より上のトランクスまたはスコートを着用すること。

※赤コーナーより出場する場合に青衣着衣、青コーナーから出場する場合赤衣着衣を身につけないこと。

・ユニフォームにつける製造企業ロゴの面積は、トランクス・ランニングにそれぞれが一か所で30cm²以内とする。ロゴの「最大幅×最大高さ」の四角形をその面積とする。

・革靴、ハイヒール等のマットを傷つけるような履物を使用しない。

・裸足、靴なしでの出場を認めない。

※なお、上記の用具、用品については、主催者側では貸与しない。

(3) 毛髪について

長髪の選手についてはヘアーゴムで髪を束ねて試合に出場することができる。競技中にヘッドギアから髪の毛がはみでて眼球等を傷つけないよう十分注意すること。

(4) 競技中の疾病、負傷、障害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。各自にて対応すること。

(5) 負傷、病気等の為の備えとして選手・監督・保護者等は健康保険証を持参すること。

(6) 選手及びその関係者はスポーツマンシップに則った態度、行動で大会に臨むこと。

(7) 試合中のピアスなどの身体装飾品の装着は認めない。また、身体どの部位についても、サイズの大にかかわらず、入れ墨、タトゥーは認められない。シールも同様である。

17. その他

(1) 鳴物や声を出しての応援は認めない。

(2) 宿泊について

※選手、監督は大会主催者が用意する宿泊施設に宿泊すること。また、宿泊するものが未成年の場合、責任のとれる指導者、もしくは保護者が一緒に宿泊すること。

料金については別紙宿泊要項より申し込みを行うこと。

(3) 選手、監督、引率の宿泊費は各自負担とする。

18. 新型コロナウイルス感染症対策について

別紙 新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針を徹底すること。

新型コロナウイルスの感染状況により、大会の中止、無観客での開催もある。